



34:8 ゼデキヤ王がエルサレムにいるすべての民と契約を結んで、彼らに奴隷の解放を宣言して後、主からエレミヤにあったみことば。

34:9 ・ ・ ・それは各自が、ヘブル人である自分の奴隷や女奴隷を自由の身にし、同胞のユダヤ人を奴隷にしないという契約であった。

34:10 契約に加入したすべての首長、すべての民は、それぞれ、自分の奴隷や女奴隷を自由の身にしておいて、二度と彼らを奴隷にしないことに同意し、同意してから彼らを去らせた。

34:11 しかし、彼らは、そのあとで心を翻した。そして、いったん自由の身にさせた奴隷や女奴隷を連れ戻して、彼らを奴隷や女奴隷として使役した。 ・ ・

34:12 そこで、主からエレミヤに次のような主のことばがあった。

34:13 「イスラエルの神、主は、こう仰せられる。『わたしが、あなたがたの先祖をエジプトの国、奴隷の家から連れ出した日に、わたしは彼らと契約を結んで言った。』

34:14 七年の終わりには、各自、自分のところに売られて来た同胞のヘブル人を去らせなければならぬ。六年の間、あなたに仕えさせ、その後、あなたは彼を自由の身にせよと。しかし、あなたがたの先祖は、わたしに聞かずに、耳を傾けなかった。

34:15 しかし、あなたがたは、きょう悔い改め、各自、隣人の解放を告げてわたしが正しいと見ることを行ない、わたしの名がつけられているこの家で、わたしの前に契約を結んだ。

34:16 それなのに、あなたがたは心を翻して、わたしの名を汚し、いったん自由の身にさせた

奴隷や女奴隷をかってに連れ戻し、彼らあなたをたの奴隷や女奴隷として使役した。』

34:17 それゆえ、主はこう仰せられる。

『あなたがたはわたしに聞き従わず、各自、自分の同胞や隣人に解放を告げなかったの、見よ、わたしはあなたがたに ・ ・ 主の御告げ。 ・ ・ 剣と疫病とききんの解放を宣言する。わたしは、あなたがたを地のすべての王国のおののきとする。』

34:18 また、わたしの前で結んだ契約のことばを守らず、わたしの契約を破った者たちを、二つに断ち切られた子牛の間を通った者のようにする。

34:19 二つに分けた子牛の間を通った者は、ユダの首長たち、エルサレムの首長たち、宦官と祭司と一般の全民衆であった。

34:20 わたしは彼らを、敵の手、いのちをねらう者たちの手に渡す。そのしかばねは空の鳥、地の獣のえじきとなる。

34:21 わたしはまた、ユダの王ゼデキヤとそのつかさたちを敵の手、いのちをねらう者たちの手、あなたがたのところから退却したバビロンの王の軍勢の手に渡す。

34:22 見よ、わたしは命じ、 ・ ・ 主の御告げ。 ・ ・ 彼らをこの町に引き返させる。彼らはこの町を攻め、これを取り、火で焼く。わたしはユダの町々を、住む者もない荒れ果てた地とする。』

バビロン軍が攻撃をしかけている間は、イスラエルの民は危機感から、神に従おうと思いました。それで奴隷を解放したのですが、エジプト軍によりバビロン軍が去った後に、安心感から神に従わなくなり、また奴隷を連れ戻して使役するようになってしまいました。

このように心から神様に従わない者は、また背くようになってしまいます。その結果はイスラエルにとっては滅びでした。喜びを動機として、真心によって主に従いましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

